

島田図書館 ☎ 36-7226 金谷図書館 ☎ 46-3246 川根図書館 ☎ 53-2289

図書館 だより

【開催したイベントの報告】

■「かいけつゾロリをお父さん、お母さんと読もうよ！」

～親子で読む・聞く児童文学講座～



本の楽しみ方を紹介

1月18日に島田図書館で、谷島屋浜松本店店長の野尻真^{のじりまこと}氏を講師に迎えて、「親子で読む・聞く児童文学講座」を開催しました。講座には、37人(子ども19人、大人18人)の参加がありました。

子どもが本を選ぶ大切さや「かいけつゾロリ」の作品ができるまで、また作者の思いなど、本屋店長の知識盛りだくさんの内容でした。たとえば「かいけつゾロリ」のブックカバーと本体とでは表紙の絵が違うということなどが紹介されました。

お話以外にも、静岡書店大賞の児童書新作部門第3位に選ばれた「りんごかもしれない」を題材にした「りんごビンゴ」(「タンゴ」などりんごに似た言葉でビンゴを作る言葉遊び)で遊ぶなど、親子で一緒に楽しむ姿が見られました。



楽しいりんごビンゴ

参加者からは「大変勉強になりました」「かいけつゾロリのお話が、とてもおもしろい訳がよくわかりました」「親として、子どもが自ら本を読む環境をつくってほしいと思います」など、多くの感想が寄せられました。

■文学講座

2月6日に島田図書館で、水島雅久^{みずしままさひさ}氏を講師に迎えて、文学講座を開催しました。講座には、33人の参加がありました。

講座では、児童文学作家である新美南吉^{にいみなきち}の生涯と、童話「ご

【4月の休館日】

共通 / 7日(月)、14日(月)、21日(月)、23日(水)、28日(月)

んぎつね」を中心とし、皇后美智子妃殿下と「でんでんむしのかなしみ」との関わりなど、さまざまな作品についてのお話がありました。昨年生誕100周年を迎えた新見南吉の作品をあらためて読んでみたくなる講座でした。



豊富な資料で学べた

参加者からは「ごんぎつねの解説を聞いて、あらためてこの作品の深い意味、とらえ方に気づかされました」「また童話を読みたくなりました」などの多くの感想が寄せられました。

■金谷図書館 展示コーナー

●切り絵作品展

とき / 4月1日(火)～22日(火)

●木彫作品展

とき / 4月24日(木)～5月13日(火)

【お知らせ】

■4月のおはなし会

開催場所	開催日
島田図書館	5日(土)、6日(日) [※] 、12日(土)、19日(土)、26日(土) [☆]
金谷図書館	12日(土) [※] 、26日(土) [※]
川根図書館	17日(木) [※] 、20日(日) [※]

時間 / 午後2時30分～3時(※は午前10時30分～11時、☆は午前・午後とも開催)

■読書通帳多読賞 (1月5日～31日の達成者)

1冊目 / 鈴木遼平^{すずきりょうへい}、松浦未侑^{まつうら み ゆ}、藤江莉那^{ふじえりな}、森蓮^{もりれん}、鈴木准之介^{すずき じゆんすけ}、鈴木愛結^{すずき あ ゆ}、中村栞里^{なかむらしおり}、中村和登^{なかむらかずと} (敬称略)

今月のおすすめ本

島…島田図書館 金…金谷図書館 川…川根図書館

●**児童書** 金川 「紙のむすめ」 ナタリー・ベルハッセン/文 ナオミ・シャピラ/絵 もたいなつ/訳 光村教育図書
孤獨な娘が紙を切り、自分の世界を広げて、最後には恋人と出会うお話です。立体感のある切り絵は、奥に見えるバックまで緻密で、今までに見たことのない絵本です。大人の方にお薦めしたい1冊。



●**一般書** 島 「うた恋い。1 超訳百人一首」 杉田圭/著 渡部泰明/監修
KADOKAWA (メディアファクトリー)
小倉百人一首の中で最も多い恋の歌を、和歌物語として美しい漫画にし、生き生きとした人物描写から歌の意味や背景が分かりやすく伝わる本です。巻末の百人一首の超訳もお薦めです。

